

GIS Day

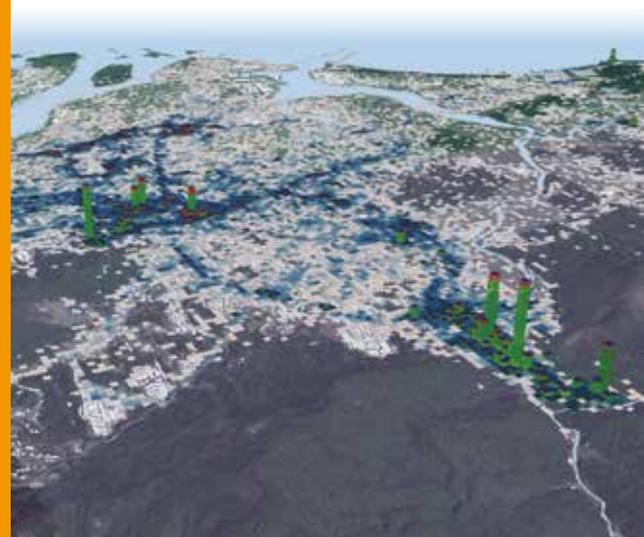
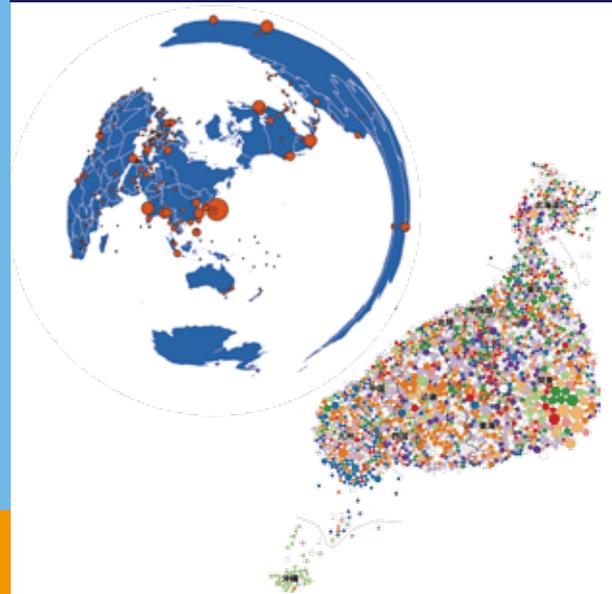
in **伊勢** 2019

8月10日(土)

会場：皇學館大学

コミュニケーション学科に
地域情報コースを開設！

(GIS 学術士資格に対応)



10:00 ~ 10:10 開会のあいさつ

10:10 ~ 12:00 講演会：小口 高教授

13:30 ~ 17:30 GIS 講習会①
自治体・まちづくりコース

GIS 講習会②
高校地歴コース

GIS 講習会③
防災ワークショップ

※詳細については裏面をご覧ください。

主催：皇學館大学文学部コミュニケーション学科 共催：皇學館大学教育開発センター、東京大学地域未来社会連携研究機構
後援：三重県教育委員会、伊勢市教育委員会、(一社)地理情報システム学会、(公社)日本地理学会 協賛：ESRI ジャパン(株)

GIS(地理情報システム)とは、緯度と経度で表される位置情報と、その場所の特徴についての情報をあわせ持つ「地理情報」を効率的に処理・分析し、可視化するためのシステムです。GISは、地域の様々な課題を発見・解決するためのツールとして近年注目されており、地震や津波、台風などに対する防災、自治体やまちづくり活動、マーケティングなど、地域と密接に関連する分野での需要が高まっています。また、令和4(2022)年度から高校で必修修化される「地理総合」でも、GISは重要な要素として位置づけられています。本学文学部コミュニケーション学科では、このようなGISの社会的必要性の高まりを見据え、平成31年4月から「地域情報コース」を設け、「GIS学術士」資格に対応した科目を開設しています。

今年のGIS Day in伊勢2019は、防災とGISを主なテーマとして8月10日(土)に開催します。午前には東京大学の小口高教授による講演会を、午後には2つのGIS講習会と防災ワークショップをそれぞれ実施します。GISに興味がある方、まだよく知らない方も、ぜひご参加ください。

※講習会の申込み方法については裏面をご参照ください。

問い合わせ先：皇學館大学文学部コミュニケーション学科 桐村 喬

E-mail: t-kirimura@kogakkan-u.ac.jp / TEL: 0596-22-6404

GIS Day in 伊勢 2019 8月10日(土)

講演会 10:10 ~ 12:00

※事前のお申込みは不要です。

地理学と地理情報システム (GIS) の 防災科学と防災教育への貢献

講師：小口 高教授 (東京大学) 会場：4号館 431 教室



東京大学空間情報科学研究センター教授／地理情報システム学会会長／日本地形学連合
会長／日本学術会議連携会員。

主な著作：『高等学校新地理 A』(帝国書院、共著) など。

GIS 講習会 (13:30 ~ 17:30)

※事前のお申込み (下記) が必要です。

※教室備え付けの PC を利用します。

①自治体・まちづくりコース (定員 20 名：4号館 421 教室)

地域が抱える課題や自治体等の業務課題について話し合いながら、GIS を用いて地図を作成したり、分析したりして、GIS を通じた課題解決の力を実践的に身に付けることができます。

講師：ESRI ジャパン株式会社



②高校地歴コース (定員 20 名：5号館 523 教室)

令和 4 年度からの高校「地理総合」の必修修化を念頭に起きつつ、GIS の基本的な操作方法、クラウド GIS を利用したフィールドワークや教材作成の方法を学習します。

講師：桐村 喬 (皇學館大学)



③防災ワークショップ (定員 20 名：5号館 521 教室)

伊勢志摩地域で発生が予測されている地震や津波を対象に、被災が想定される地域や避難所等の安全性について、大判地図と GIS を用いて検討するワークショップを行います。

講師：山内 啓之 (東京大学)



※いずれの講習会も無料で受講できます。①・②は地理情報システム学会 GIS 教育認定プログラムです。

GIS 講習会 申込みフォーム (FAX 送付先：0596-22-6472) お申込み期限：8月5日(月)

お名前	ご所属	ご連絡先メールアドレス	希望講習会



ウェブ申込み
フォームはこちら

※枠が足りない場合は、お手数ですが右の URL からお申込みください。 <https://forms.gle/Kn68WdmzE47TSVTFA>
駐車場には限りがありますので、会場へは公共交通機関でお越しください。